



## ウリドキ株式会社と「循環型社会に向けた リユース推進に関する協定」を締結しました

市は、粗大ごみ等の減量を目的に、複数の買取業者に不要品の一括査定依頼を行えるプラットフォーム『ウリドキ』を運営するウリドキ株式会社と、リユース推進に関する協定を締結しました。

今後、不要であるがまだ使えるものを、ごみとして処分するのではなく、リユース市場に還流させることを推進していきます。

### 1 協定締結日

令和7年7月1日

### 2 協定締結先

ウリドキ株式会社（新宿区新宿1丁目6番地3新宿御苑フロント9階）

【サービス概要】 C2B買取プラットフォーム『ウリドキ』

『ウリドキ』は、ものを売りたい人と買取店をつなぐ買取プラットフォームです。商品の写真や状態を入力して査定依頼をすると、10社規模の査定士から見積が受け取れます。複数店舗に問い合わせることなく、一度の申込で買取価格の比較が可能です。メッセージ機能で査定士と直接やりとりし、「高く売りたい」「早く売りたい」「口コミ評価の高い買取店に売りたい」など、目的にあった買取店へ売ることができます。

『ウリドキ』URL : <https://uridoki.net/>

### 3 協定による効果

ごみ減量施策に取り組んだ結果、可燃ごみ・不燃ごみについては減少傾向を維持していますが、粗大ごみについては平成28年度から令和5年度にかけて20%以上増加しています。（平成28年度年間粗大ごみ処理量826トン、令和5年度995トン）協定締結により、排出される粗大ごみがリユースされることにより、ごみの減量につながります。

※C2B…消費者（主に個人）と企業が行う商取引、又はそのビジネスモデル



（ウリドキ株式会社ロゴマーク）